



期日	令和5年9月6日（水）	時間	19:30～20:30	場所	竹田コミュニティセンター
参加者	竹田地区／8人 …地区区長会、まちづくり協議会役員、各種団体				
	坂井市／8人 …市長、副市長、教育長、総務部長、総合政策部長、建設部長、生活環境部長				

参加者からの意見・提案等

市からの返答

Q. 竹田しだれ桜まつりについて、①地元の力で14回実施しました。

②運営陣が高齢化し、後継者不足が現状です。市の協力をお願いしたいです。

③ライトアップ用の配線設置が大変なので、幹線を埋設してもらえませんか。

④高齢者や観光客用にトゥクトゥクを導入したいのですが、いかがでしょうか。

Q. 観光道路として道路わきにベンチや、休憩所設置をしてはいかがでしょうか。

Q. 地元の人の足を支えるべく、デマンド乗り合いタクシーを地元で請け負いたいと思っています。また、老朽化した「たけくらべ広場」に関して、学生を交えて再整備のビジョン作りを行っています。

Q. 空き家が増えています。市のHPで空き家除却に関する情報を見たのですが、活用できますか。

Q. 空き家の屋根の雪下ろしや周辺の除雪は誰がするのですか。

Q. 2021年8月に竹田に引っ越してきました。竹田の資産は人だと思っています。竹田の良さを発信していく仕組みを作りたいと思います。移住者を増やすきっかけになるよう、竹田ブランドを自分たちで発信していくので市のサポートをお願いします。

A. ①全国から注目される、素晴らしい取り組みだと思います。

②職員に呼びかけるほか、Tキャンプの学生や高校生にも参加を促していきます。

③ ②と併せて今後検討したいと思います。

④しだれ桜まつり補助金が、シャトルバス運行費も対象なので、その中で実施可能です。

A. 歴史的風致計画の中で提案していただきたいと思います。道路にベンチを設置することは、交通の妨げとなるので現実的ではないのですが、コミセンや、賛同いただける沿線民地への設置を、まちづくり協議会等で検討いただけたらと思います。

A. ①いろいろなアイデアで竹田をモデルゾーンにしてほしいと思っています。たけくらべ広場再整備について、福井工業大学、竹田Tキャンプ、竹田文化共栄会が協力してワークショップを開催し「構想」を年度末を目標に取りまとめています。市の職員（企画政策課・観光交流課）も都度参加して進捗を確認しています。

A. 空き家の除却支援は予算を増やすことができます。空き家の状態等によって判断要件が違いますので、まずは空き家対策室にご相談ください。

A. 持ち主がいなければ、地元で協力していただいて、Tキャンプなどの地元の若い人に手伝ってもらうのも一つの方法だと思います。

A. 移住を考える人への情報を、実際の移住者が発信していただくことは、とてもありがたいです。移住支援の一つに、お試し移住事業を実施しているので、ぜひそれも発信していただき、活用していただきたいと思います。